一般財団法人 長野県林業労働財団

こまめな日常点検は高性能林業機械の稼働率を高めます

プロセッサのヘッド回りのボルトの緩みを点検する

トングの回転軸部分のグリスアップを行う

ソーオイルタンクにチェーンオイルを充填する

運転席の後部に収納された「点検管理ケース」

一般財団法人長野県林業労働財団では、プロセッサやフォワーダなどの高性能林業機械を擁し、県下の認定事業体の皆様にレンタルという形でご活用いただいています。この２月には新たにプロセッサ１台が加わり、合計 28 台となります。

ところで、これらの機械の運転席に、プラスチック製の「点検管理ケース」が収納されていることをご存知でしょうか。実はこのケース、取扱説明書のほか「管理日誌・始業点検整備簿」や「月例点検簿」など、メンテナンスに不可欠な書類が収められているものなのです。

高性能林業機械は、もともと厳しい条件下で使用する機械ですので、故障や損傷はつきものですが、こまめな日常点検を励行することにより、そのリスクを減らせます。

４月から消費税率が 8%に上がれば、その分、生産コストにも響きます。優れた運転技術を身につけるとともに、緻密な日常点検を行うことで、高性能林業機械の稼働率を上げ、経営改善に努めてください。

「毎日、泥や木屑を取り除くように心掛ければ、自然にボルトの緩みやホースの傷みが見えてくるものだ。」 ある修理工場の社長さんのこの言葉、とても味わい深いものに思えます。

ケースに収められた点検簿や仕様書類

こんなことに気を付けて！

平成 24 年度に起きた当財団の高性能林業機械の主な故障と点検のポイント

1　１回当たりの修理費ワースト７（平成 24 年度）

（修理費　単位：万円）

順	修理費	機　械　名	修　理　内　容	原　　因
1	165	ハーベスタ 13-11	・ハーベスタヘッドの分解修理 ・枝払いカッターの交換 ・センサーの交換	・トングへの過大な衝撃
2	140	プロセッサ 11-07	・油圧モーターの交換 ・損傷フィードローラーの交換 ・ホース・エレメントの交換	・油圧オイル量の不足 ・振動による金属疲労 ・旋回操作のミス
3	80	プロセッサ 12-10	・ベースマシンの分解修理 ・制御バルブのオイル漏れ修理 ・ホース・エレメントの交換	・エンジンのオーバーヒート ・冷却空気取入れ口やラジエターの汚れ
4	70	フォワーダ 17-19	・破損したゴムクローラの交換	・過積載 ・凸凹作業路の高速走行 ・長期使用によるゴムの劣化
5	70	プロセッサ 17-17	・ベースマシンの分解修理 ・制御バルブのオイル漏れ修理	・基本操作のミス ・始業点検等の怠り
6	65	プロセッサ 17-23	・破損シリンダーロッドの交換 ・トングのシャフト溶接	・長期使用によるトングの劣化 ・送材時の操作ミス
7	45	プロセッサ 17-24	・枝払いアームシャフトの修理 ・変形シリンダーロッドの交換	・アームへの過大な負荷 ・変形したシリンダーロッドの見過ごし

2　点検のポイント

区　　分	点検内容とそのポイント
防水対策の実施	電気配線への水滴流入を防ぐため、風雨や降雪の際には保管場所等に留意。
作業路の整備	作業路にクローラやフレームに負担がかかる凹凸があれば、路面整形。
ボルトの増し締め	ボルトの緩みは通常の振動で起こるので、始業点検時にチェック・増し締め。
オイル量の確認	エンジンのオーバーヒートや油圧装置の不具合防止のため、オイル量を確認。
オイル漏れの確認	始業点検時に泥や木屑などの拭き取り清掃に心掛け、オイル漏れに留意。
ゴミの混入防止	オイル注入の際、木屑などの混入防止に留意。
グリスアップ	回転軸等のスムーズな動きと摩耗防止のためにグリスアップを励行。
操作方法の熟知	機種ごとのトングの開閉特性を熟知し、シャフトやカッターへの負荷を軽減。

一般財団法人 長野県林業労働財団